

県政功労者

45人、3団体を表彰

県では、毎年「ふるさとの日」(2月7日)に地方自治の振興および社会福祉、産業、教育、文化などの発展に貢献して、その功績が顕著な個人または団体の表彰を行っています。今年は、個人45人と3団体の皆様が知事表彰を受けられます。

自治振興功労者	本田 章(70)	自治振興功労者	一治 修一(70)	自治振興功労者	正裕 百男(79)	自治振興功労者	鈴木 欽一(64)	自治振興功労者	田村 康夫(60)
大野市議会議員、同副議長および同議長として二十年間務め、産業および農業の振興、雇用対策などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元敦賀市議会議員。	敦賀市議会議員として二年余務めた後、勝山市長として二十年間務め、産業および農業の振興、雇用対策などを尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元敦賀市長。	福井県議会議員として二年余務めた後、敦賀市議会議員として三十年余務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元勝山市長。	福井県議会議員として三十年余務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元鯖江市長。	小浜市副市長として三十年余務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元鯖江市長。	福井県議会議員として九年余務め、鯖江市長として二十年間務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元鯖江市長。	福井県議会議員として九年余務め、鯖江市長として二十年間務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元鯖江市長。	福井県議会議員として九年余務め、鯖江市長として二十年間務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元鯖江市長。	福井県議会議員として九年余務め、鯖江市長として二十年間務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元鯖江市長。	福井県議会議員として九年余務め、鯖江市長として二十年間務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元鯖江市長。
荒木 博文(66)	谷口 新市(68)	堀居 秀夫(70)	武澤 正美(65)	佐藤 雄一(83)	高山 雄一(68)	佐藤 雄一(83)	内藤 賢一(77)	安兵衛(86)	下河 育太(70)
昭和五十六年に敦賀消防団に入団以来、高齢者に対する施設づくりに尽力し、開かれた施設づくりにより、高齢者の生活の質が向上に寄与しました。元(福)光道園常務理事。	昭和五十六年に敦賀消防団に入団以来、高齢者に対する施設づくりに尽力し、開かれた施設づくりにより、高齢者の生活の質が向上に寄与しました。元(福)光道園常務理事。	昭和五十六年に敦賀消防団に入団以来、高齢者に対する施設づくりに尽力し、開かれた施設づくりにより、高齢者の生活の質が向上に寄与しました。元(福)光道園常務理事。	昭和五十六年に丹生交通安全協会に入団以来、高齢者に対する施設づくりに尽力し、開かれた施設づくりにより、高齢者の生活の質が向上に寄与しました。元(福)光道園常務理事。	昭和五十六年に丹生交通安全協会に入団以来、高齢者に対する施設づくりに尽力し、開かれた施設づくりにより、高齢者の生活の質が向上に寄与しました。元(福)光道園常務理事。	昭和五十八年の設立以来、聴覚障がい者との交流活動やイベントでの手話ボランティアのほか、小学中学校へ手話指導に出向くなど、地域福祉の増進に寄与しました。坂井市。	昭和五十八年の設立以来、聴覚障がい者との交流活動やイベントでの手話ボランティアのほか、小学中学校へ手話指導に出向くなど、地域福祉の増進に寄与しました。坂井市。	昭和五十二年に福井県眼鏡卸商協同組合副理事長として就任以来、都市圏での展示会に出席に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県眼鏡卸商協同組合副理事長。	昭和五十二年に福井県眼鏡卸商協同組合理事に就任以来、都市圏での展示会に出席に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県眼鏡卸商協同組合副理事長。	大野市職員として三十五年余精勤した後、同副市長を六年余務め、市行政の円滑な運営に尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元大野市副市長。
秋元 豊(65)	長谷川 吉弘(67)	齊藤 恵治(67)	長谷川 忠夫(75)	金谷 武夫(67)	小川 賢一(71)	平山 伸治(72)	内藤 賢一(77)	山本 ひとみ(63)	東 武雄(70)
平成十四年に井場土地改良区理事に就任以来、施設の維持管理や末端パイプライン整備に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現井場土地改良区理事長。	平成八年に芦原北部土地区画整理に就任以来、農業用水の維持管理、改良に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現芦原北部土地改良区理事長。	平成十一年に坂井北部農業用水利施設の更新・延拓など、農業の振興に寄与しました。元福井市農業協同組合代表理事組合長。	平成十一年に福井県板金工業組合理事に就任以来、農業用水利施設の更新・延拓など、農業の振興に寄与しました。元福井市農業協同組合代表理事組合長。	平成元年に福井県板金工業組合理事に就任以来、農業用水利施設の更新・延拓など、農業の振興に寄与しました。元福井市農業協同組合代表理事組合長。	平成十二年に福井県菓子工業組合理事に就任以来、若手技能者の育成に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県菓子工業組合理事長。	平成十二年に福井県菓子工業組合理事に就任以来、若手技能者の育成に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県菓子工業組合理事長。	昭和五十二年に松文保育園園長として就任以来、会員の生産技術向上に尽力し、業界の発展に寄与しました。現(福)北日野こもれび会びづぶるファン施設長。	昭和五十二年に松文保育園園長として就任以来、会員の生産技術向上に尽力し、業界の発展に寄与しました。現(福)北日野こもれび会びづぶるファン施設長。	大野市職員として三十五年余精勤した後、同副市長を六年余務め、市行政の円滑な運営に尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元大野市副市長。

社会福祉功労者	荒木 博文(66)	社会福祉功労者	谷口 新市(68)	消防功労者	堀居 秀夫(70)	消防功労者	武澤 正美(65)	治安維持功労者	若狭交通安全協会
昭和五十六年に敦賀消防団に入団以来、高齢者に対する施設づくりに尽力し、開かれた施設づくりにより、高齢者の生活の質が向上に寄与しました。元(福)光道園常務理事。	昭和五十六年に敦賀消防団に入団以来、高齢者に対する施設づくりに尽力し、開かれた施設づくりにより、高齢者の生活の質が向上に寄与しました。元(福)光道園常務理事。	昭和五十六年に丹生交通安全協会に入団以来、高齢者に対する施設づくりに尽力し、開かれた施設づくりにより、高齢者の生活の質が向上に寄与しました。元(福)光道園常務理事。	昭和五十六年に丹生交通安全協会に入団以来、高齢者に対する施設づくりに尽力し、開かれた施設づくりにより、高齢者の生活の質が向上に寄与しました。元(福)光道園常務理事。	昭和六十年に三国交通安全協会代議員に就任以来、交通警察部門において県民の交通安全に対する安全啓発活動等により高齢者の交通事故防止や交通安全事故の防止に寄与しました。元福井県警部防災課課長。	昭和六十年に丹生交通安全協会代議員に就任以来、交通警察部門において県民の交通安全に対する安全啓発活動等により高齢者の交通事故防止や交通安全事故の防止に寄与しました。元福井県警部防災課課長。	昭和六十年に丹生交通安全協会代議員に就任以来、交通警察部門において県民の交通安全に対する安全啓発活動等により高齢者の交通事故防止や交通安全事故の防止に寄与しました。元福井県警部防災課課長。	昭和五十二年に福井県眼鏡卸商協同組合副理事長として就任以来、都市圏での展示会に出席に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県眼鏡卸商協同組合副理事長。	昭和五十二年に福井県眼鏡卸商協同組合副理事長として就任以来、都市圏での展示会に出席に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県眼鏡卸商協同組合副理事長。	大野市職員として三十五年余精勤した後、同副市長を六年余務め、市行政の円滑な運営に尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元大野市副市長。
産業振興功労者	秋元 豊(65)	産業振興功労者	長谷川 吉弘(67)	産業振興功労者	齊藤 恵治(67)	産業振興功労者	長谷川 忠夫(75)	産業振興功労者	内藤 賢一(77)
平成十四年に井場土地改良区理事に就任以来、施設の維持管理や末端パイプライン整備に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現井場土地改良区理事長。	平成八年に芦原北部土地区画整理に就任以来、農業用水の維持管理、改良に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現芦原北部土地改良区理事長。	平成十一年に坂井北部農業用水利施設の更新・延拓など、農業の振興に寄与しました。元福井市農業協同組合代表理事組合長。	平成十一年に福井県板金工業組合理事に就任以来、農業用水利施設の更新・延拓など、農業の振興に寄与しました。元福井市農業協同組合代表理事組合長。	平成元年に福井県板金工業組合理事に就任以来、板金業の魅力や技術力の発信に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。元福井県板金工業組合理事長。	平成十二年に福井県菓子工業組合理事に就任以来、若手技能者の育成に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県菓子工業組合理事長。	平成十二年に福井県菓子工業組合理事に就任以来、若手技能者の育成に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県菓子工業組合理事長。	昭和五十二年に松文保育園園長として就任以来、会員の生産技術向上に尽力し、業界の発展に寄与しました。現(福)北日野こもれび会びづぶるファン施設長。	昭和五十二年に松文保育園園長として就任以来、会員の生産技術向上に尽力し、業界の発展に寄与しました。現(福)北日野こもれび会びづぶるファン施設長。	大野市職員として三十五年余精勤した後、同副市長を六年余務め、市行政の円滑な運営に尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元大野市副市長。
産業振興功労者	秋元 豊(65)	産業振興功労者	長谷川 吉弘(67)	産業振興功労者	齊藤 恵治(67)	産業振興功労者	長谷川 忠夫(75)	産業振興功労者	内藤 賢一(77)

2月7日は「ふるさとの日」

福井県は、明治14(1881)年2月7日、太政官布告により、石川県・滋賀県から坂井・吉田・足羽・大野・丹生・今立・南条・敦賀・三方・遠敷・大飯郡が分離・統合して誕生しました。

昭和56年に置県百年を迎えたことを機に、県では翌昭和57年に「ふるさとの日」に関する条例を定め、2月7日を「ふるさとの日」としました。

本日、福井県の誕生から140年を迎えます。「ふるさとの日」をきっかけにふるさと福井への理解と関心を深めて、これから福井について考えてみましょう。

ふるさとの日は県立施設へ 本日無料開放

○常設展

- 歴史博物館(福井市大宮)
- 若狭歴史博物館(小浜市遠敷)
- 年縄博物館(若狭町鳥浜)
- 越前古窯博物館(越前町小曾原)
- 美術館(福井市文京)
- 一乘谷朝倉氏遺跡資料館(福井市安波賀町)
- 陶芸館(越前町小曾原)

○特別展

- 歴史博物館企画展「越前・若狭 願いの形」、トピック展示「福井県の誕生」(2月14日(日)まで)
- 写真展「福井駅前」メモリアル～明治から令和へ～(2月28日(日)まで)
- ※本日来館した皆さまに特製コースターをプレゼント！(先着200名)
- 県立図書館一般特集コーナー「本で発見！ふくいの魅力」(2月28日(日)まで)
- ふるさと文学館特集展示「冬の味わい～ふくいの食を描いた文学～」(3月24日(水)まで)
- 若狭図書学習センター「柳田國男が見た明治の若狭路～北国紀行の旅～」展(2月28日(日)まで)

「ふるさとの日」に関するお問い合わせ

県定住交流課 TEL:0776(20)0665 FAX:0776(20)0644